



## <5月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00

5月12日より

土曜日・・・13:00～15:00 剣道教室①～③

土曜日・・・15:00～17:00

■ 3日(木・祝) 9:00～15:30 第8回浦和地区錬成会(岩槻文化公園 メインアリーナ)

■ 12日(土) 15:15～17:00 定期総会(駒場体育館2階 会議室)

## <6月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00

土曜日・・・13:00～15:00 剣道教室④～⑧

土曜日・・・15:00～17:00

■ 17日(日) さいたま市浦和剣道大会(大宮武道館)

■ 23日(土) 15:10～ 入会説明会(※剣道教室参加者の保護者対象)

## <7月の予定>

◎稽古時間: 木曜日・・・17:00～19:00

土曜日・・・1部 13:00～15:00 (初心者対象)

土曜日・・・2部 15:00～17:00

■ 8日(日) 第1回浦和少年強化練習会※対象者のみ(市立浦和高校)

■ 14日(土) 13:00～15:00 竹刀の手入れと稽古着・袴のたたみ方講習会

■ 14日(土) 15:15～17:00 合宿説明会(駒場体育館 2F会議室)

■ 16日(月・祝) 9:00～13:00 塚越剣友会交流会(駒場体育館 第2体育室)

■ 19日(木) 17:00～19:00 子どものためのスコアつけ教室①

■ 21日(土) 駒場体育館を使用できないため、稽古場所は未定です。

■ 26日(木) 17:00～19:00 子どものためのスコアつけ教室②

こまけんだよりは公式サイトでもご覧いただけます。是非カラーでもお楽しみください♪

[http://www.geocities.jp/Komaba\\_Ken\\_hp/index.html](http://www.geocities.jp/Komaba_Ken_hp/index.html)



# 本荘先生からのお言葉

新年度になり1か月がたちました。俵キャプテンの号令の元、順調に新しい代のスタートが切れたように思います。誰かに任せるだけではなく、一人一人が力を出し、声を出し、みんなでき代を作っていきます。

さて、この1か月いろいろなことがありました。時系列で振り返ってみます。

4月14日(土)に大宮武道館で1級審査会が行われました。準2級を取った新6年生と、何人かのお母さん剣士が受審しました。駒剣から受けた者、見事全員合格！素晴らしいことです。特にお母さん剣士は、時間を見つけては剣道形三本目までと木刀による剣道基本技稽古法を稽古していました。覚えるのは大変だったと思います。物事に取り組む姿勢が立派であると感じました。合格した皆さん、おめでとうございます。



翌21日(土)には、第7回さいたま市剣道大会成年の部個人戦が同じ大宮武道館で開催されました。今回駒剣から出場したのは、渡辺良平さん、村松さん、稲森さん、関口先輩、長谷部さん、そして私の6人でした。駒剣勢今一つ振るわない中で長谷部さんが決勝戦に進出、惜しくもそこで敗れましたが第2位で表彰されました。今回出られなかった方も来年はぜひ！私は次回、一つ上のクラスへのエントリーになるようです(+o+)

さらに翌週28日(土)は駒剣月例試合でした。6月のさいたま市浦和剣道大会の選手選考試合を兼ねたため、学年別のリーグ戦を行いました。勝ったり負けたり「切磋琢磨」できる関係が良いと思います。「勝って奢らず負けて腐らず」良い時があれば悪い時も必ずあります。それぞれが目標をもって稽古していきましょう。

GWの5月3日(祝・木)に浦和地区少年剣道錬成会に参加してきました。会場は昨年同様、岩槻文化公園体育館でした。小学生の参加者は、俵秀、上岡大、今村、林、内田、飯田、飯山、俵涼、宮島の9名、審判は尾島先生、渡辺良平さん、関口先輩、私の4名、そして保護者のご協力をいただき一日がんばってきました。今回のやり方は、1コートに9人ずつ割り振り、No1コートからNo22コートまで作り、番号の少ないコートから順に6年生を入れ、その中で1試合やるごとに勝つと1つ上に、負けると1つ下にと動きます。行ったり来たり同じところでウロチョロする子もいれば、下級生でも強い子はNo15あたりからスタートして午後はNo1コートに居続けるというような子も。それぞれが20試合ほどやれたでしょうか。こういう稽古会に慣れていない駒剣士はけっこう疲れたようです。最後は大人の稽古会があり、いい汗を流し帰ってきました。

今日からは剣道教室です。今回、参加申込みが12名(6年生1名、5年生1名、4年生4名、3年生1名、2年生5名)と少ないですが、今まで以上に目が届くのでしっかり指導したいと思います。剣道の楽しさが少しでもわかってもらえるようにがんばります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

また、今日は大切な駒剣の定期総会の日でもあります。役員さんが予算・決算や事業計画などご苦労して書類を作成し本日を迎えてくれました。ありがとうございます。指導部、錬成部、後援部、3つが対等の立場で協力して運営していくのが駒剣の組織です。29年度の役員さん、ありがとうございました。おつかれさまでした。

30年度の役員さん、これから一年間よろしくお願いいたします

そうそう、城北埼玉高校の権田陽樹先輩が高校の関東大会予選で個人戦県2位となり、関東大会への切符を手にしたという朗報も入ってきました。団体戦でも県4位で関東大会出場です。まだ2年生ですが見事な活躍ぶりです。真砂歩先輩の浦和高校も6位で関東大会出場です。同門の先輩方の活躍は励みになります。これからもがんばってください。

6月17日(日)のさいたま市浦和剣道大会は、団体戦と個人戦の両方がある試合でありますし、個人戦で上位に残ると浦和の強化選手となり、そこでがんばると県大会への出場も可能となるので張り合いのある大会と言えます。選手になった人は、駒剣の代表選手として気持ちの入った稽古をしていきましょう。みんなでがんばりましょう。



# 新ジャイアンのはなうた♪



よっ！ みんな、元気か？

あつという間にゴールデンウィークおわっちゃったな。.....なんて思っていないで、元気よく毎日の稽古にはげよう！

さて、今回、最初の話題は、号令やかけ声についてだ。

剣道では、大きな声を出すことがとても大切なのはよく知っているよな。でも、ただ、大きな声を出せばいいってもんじゃないんだぞ。大切なことは、みんなと「合わせること」だ。でも、準備運動や素振りでも、なかなか合わないよな。では、どうやったらうまく合うかな？

むつかしいようだけど簡単だぞ。ひとりひとりが、みんなに合わせてようという気持ちで稽古すればいいんだ。ひとりでもちがうことを考えていると、うまくいかないぞ。全員が、「合わせよう」と思ってやること。そうすれば、自然に声合ってくるんだ。声合えば、動きも合ってくる。そして、みんなの声や動きが一致すると、道場全体が、みんなの声に包まれて、より活気が出て、集中力も増して、とてもいい稽古ができるぞ。

でも、残念なことに、最近の稽古では、大きな声を出している人もいるけど、みんなの「合わせよう」という気持ちが伝わってこないように感じるな。絶対に、「いい稽古」になるから、「合わせよう」と思って、稽古してみてくださいよな。準備運動、素振り、打つ前を出す気合いなど、みんなに合わせてみるときっといい稽古ができるぞ。

ところで、最近、みんなが上手になったので、ジャイアン、ちょっと驚いているんだ。6年生が卒業して、大丈夫かな？と心配していたけど、新6年生もぐんぐん上達してたのもいいし、29年組も含め、みんな上達しているぞ。みんなが上手になると、師範の先生方はもちろん、面倒みてくれているお父さん、お母さん、そして、ジャイアンもうれしいぞ。上達するのが遅い人もいるし、そういう時には剣道がイヤになっちゃうこともあるかもしれないけど、がんばってれば、必ず上達するし、そうなれば剣道が楽しくなるぞ。今、みんな楽しそうに剣道をしていて、本当にいい感じだな。夏になると、剣道教室から新入会員が入ってくるぞ。先輩として、今持っているいい感じをうまく伝えてあげてくれよな。

来月は、試合があるよな。試合直前になって、焦って稽古する人がいるけど、そんなことをしても試合に勝てるようにはならないぞ。試合に勝ちたいと思うなら、今のうちから、先生の話をよく聞いて、注意されたことを意識して稽古するのが一番の近道だぞ。毎回の稽古の積み重ねが一番強くなるんだ。駒剣の稽古は週2回しかないから、試合までに、あと10回くらいしか稽古がないぞ。1回1回を大切に、稽古してみてくださいよな。

きつといい結果がでると思うぞ。がんばってくれよな。

じゃ、またな！

# 太郎の百錬自得



第 50 回

5月に入り、日差しの強い日も増えてきました。そろそろ新しい学年に慣れてきたころでしょうか。もしかしたら、なんとなくやる気の出ない期間に入ってしまう人もいるかもしれません。そんなときこそ、道場で、大きな声を出して、体を動かすと気持ちもすっきりするかもしれません。また、6月17日の大会に向けてやる気満々の子ども、怪我などしないように、引き締めて稽古していきましょう。

さて、基本ができるようになってきても、なかなか地稽古や試合で一本を取れないですね。大体こんなところを気にして稽古してみると、試合で一本取れるようになるなあ、というところをつらつら書いていこうと思います。

今回は、「間合いの攻防」についてです。

「間合い」は気の間合いとか要素が色々絡み合っていて、本当はもっと深いのですが、そこまで覚えるのはとても難しいです。小学生は、まずは相手との距離、という意味での間合いを意識して稽古できるようにしましょう。覚えるのは、3つの距離だけ、です。

1つめは、剣先と剣先が触れ合わない距離、遠間（とおま）です。この距離は、技をだしても相手に当たらない距離です。比較的安全なので、信号でいうと青信号です。

2つめは、剣先が交わって、中結いが相手の剣先に近くなった距離、つまり、「一足一刀の間」です。一步踏み込めば相手を打てる距離です。危険な距離ですから、信号で言えば、黄色ですね。

3つめは、さらに近くなって、近間（ちかま）です。竹刀を振れば当たる距離ですから、信号で言えば、もう赤信号です。打てば当たる距離でいえば、鏝迫り合い（つばぜりあい）も同じ赤信号の間ですね。

さて、3つの間を覚えて、じゃあどうやって具体的に「間合いの攻防」をしましょうか。簡単です。赤信号の時間をなくして、青信号の「遠間」から自分が有利に黄色信号の距離＝「一足一刀の間」に入るかが、「間合いの攻防」です。

どうやったら自分が有利になるのでしょうか。

小学生のうち、相手より先に「一足一刀の間」に入る、ということで構わないと思います。自分から先に一足一刀の間に入る、ということが「攻め」の第一歩です。ただし、構えは崩さないでください。逆に相手が「攻め」て、先に入ってくようとしたら、足でさばいて、間合いをキープできたら、相手に「攻め」させないということになります。ただ、ずっとさばいていても自分が攻める番になりません。

先に行動を起こすには、何よりも準備です。なので、相手が準備するより先に自分が準備することを常に心がけましょう。相手より先に構えを作る、それには相手より先に気構えをすることが根本になりますよね。

もうひとつ。うまく先に一足一刀の間に入っても、そこで気を抜いてはいけません。遠間でしっかり息を吸って、一足一刀の間では、息を吸ったりしないことです。相手が何か反応したら、すぐに技を出せる状態でなければ、この間合いに入ってはいけません。

基本的には、先に入ってくられた方は、気持ちが動揺するものです。ついつい下がろうとしたり、準備ができていないのに技を出そうとしたり、何かしら反応をすることがあります。

先に入ることで相手を揺さぶり、反応を誘って、そこを技でとらえられるようになれば、もう試合巧者です。

遠間から一足一刀の間に入りながら、相手を引き出していく方法、相手が反応しない場合の対応のしかたなどは、また次回にします。

長くなりました。「兵法家伝書」の続きも、次回にします。

# キャプテン 副キャプテン紹介

今月はキャプテンの俵(兄)くん、副キャプテンの上岡(兄)くん、同じく副キャプテンの今村さんを紹介したいと思います。

皆でサポートして駒場剣友会を盛り上げていきましょう！

## 質問内容

- ①好きな食べ物    ②好きな遊び    ③好きな教科    ④今、ほしい物
- ⑤将来の夢    ⑥得意な剣道の技    ⑦どんな剣士になりたいですか
- ⑧キャプテン、副キャプテンとしての挨拶

### ☆俵くん

- ①両親の手料理    ②遊びなら全て好きです    ③社会、国語、体育
- ④時間、剣道の強さ    ⑤建築家、剣道の先生    ⑥まだまだ修行中です、、、
- ⑦自分に厳しく謙虚な剣士
- ⑧今年の僕の目標は、「自分に勝つ！！」です。どんなに辛くても下級生の見本になれるよう、今まで自分があこがれた先輩に少しでも近づけるよう、1歩ずつ努力していきます。そして、駒剣士のみんなが剣道が好きで、剣道に対して努力ができる、そんな場所にできるように先頭をきって頑張っていきたいと思います！この1年間どうぞよろしくお祈りします！！

### ☆上岡くん

- ①やきそば
- ②おにごっこ
- ③社会
- ④switch のアームズ
- ⑤大工さん
- ⑥小手面
- ⑦いつも努力する剣士
- ⑧これからは俵キャプテンをサポートしながら皆をまとめられる副キャプテンになりたいです。

### ☆今村さん

- ①お寿司、ピザ、お母さんの作ったハンバーグ    ②任天堂 SWITCH、YouTube をみること
- ③理科、社会    ④スマホ、タブレット    ⑤栄養士
- ⑥面(と言えようになりたい)
- ⑦どんな相手にも最後まで一本を取りに行ける、気持ちの強い剣士になりたいです。
- ⑧こんにちは 今村明日香です。みんなをまとめたり、盛り上げたりして、キャプテンをサポートできるよ一年間頑張ります。よろしくお祈りします。

## 第8回浦和地区錬成会出場選手の感想

- 今村さん 錬成会に参加させていただきありがとうございました。初めて参加しましたが、20試合以上もやって、気持ちも体力もキツかったです。どの剣友会も強くて、1度負けると2度3度と負けが続いてしまいました。気持ちを切り替えられなくて、自分から攻めることができませんでした。たいへんだったけど、普段のお稽古や大会とは違った経験ができました。この経験を忘れずにお稽古をがんばりたいと思います。
- 内田くん 浦和地区錬成会に参加させていただきありがとうございました。ぼくは、前回の錬成会の反省点である、「打った後にぬける」ことが少し改善できました。今回の錬成会では、「左足のかかとを上げて、打ちを速くすること」など、反省することがありました。これから直していきたいです。
- 上岡(兄)くん 今日打ち込まれる事を警戒し、自分から前に出ることが出来なかったのが体力が無くなってきた後半は負けが続いてしまいました。次回は自分から攻めて前後半ともに先に一本とれるような剣道をしていきたいです。
- 俵(兄)くん 今回の試合の結果は、キャプテンとして情けなくて、自分としても悔しい気持ちでいっぱいでした。でも、先生や先輩方からたくさん励ましの言葉やアドバイスをいただくうちに、だんだんと、『結果が全てではない！』、『負けたら次にどうすればいいか、自分の課題は何なのかを見つけて次に活かしていくぞ！』というようなプラスで前向きな考え方に気持ちが変わってきました。なので、まだ未熟で弱い自分を見つけて、そこを克服し頑張っていきたいです。そして今までのキャプテンのように、どんなに悔しい結果になっても、顔には出さず、今どうすればいいか、キャプテンとしての責任を果たし、稽古に真剣に励んでいきたいです。最後に指導して下さった先生方、暑いなか応援してくださった保護者の方々、本当にありがとうございました。これからも稽古、応援よろしくお祈りします！！
- 林くん 錬成会に参加させていただきありがとうございました。錬成会はたくさん試合ができるので、12個細かな目標を立てて忘れないように垂れの中にメモを入れてました。そのうち、8個達成することが出来ました。反省点は、全ての試合でもっと攻めて打てればよかったことです。よい経験が出来たので、機会があったらまた参加して、出来なかったことをやってみたいです。
- 飯田くん 今回、錬成会に出場させていただき、ありがとうございました。試合では、自分としては、せっきよく的に攻められたと思います。反省点は、ふだんのけい古と同じで、打ちが二拍子で遅かったり、むだな時に打ってしまうことです。また、間合いがとれていないことです。これからも意識してけい古していきたいです。よろしくお祈りします。
- 飯山くん 午前中は、相手から攻め込まれるばかりで勝つことができませんでしたが、午後からは自分から攻めて行った時に勝つことができました。今後は前に出て相手よりも先に打つ事を心がけようと思います。
- 俵(弟)くん 今回の試合では、あまり良い成せきではなく、くやしかったです。これからは武道の心をみがいて、前を向いて、弱い自分とたたかっていきたいです。
- 宮島さん わたしは、今回のれん成会でたくさんの試合ができたし、はじめて外の試合でどうを一本とれたのでうれしかったです。けれど、はんてい負けが多かったので、次の試合では自分からわざをどんどん出していけるようにけいこにはげみたいです。

# はじめての昇級試験



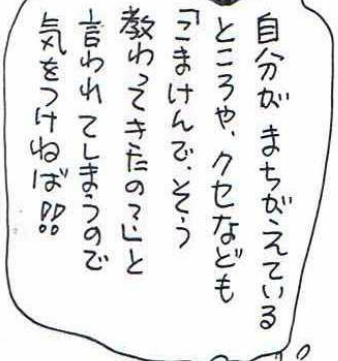
オナハル

オナにめめたにない緊張の日々!!  
どうなるマダムス!?

当日



先生方、皆様、ご指導 ありがとうございます!!  
ほんとうに ありがとうございます!!



オナハル!!

